

四日市市地域防犯協議会 について



四日市市地域防犯協議会は、四日市市内で活躍する自主防犯団体による情報交換の場となることを目的として、平成16年に設立されました。



活動内容



隔月1回の
実践的な会議



青色回転灯の
正しい使用とその拡大

※青色回転灯とは防犯パトロールに使用する車のみ装着できる青色の回転灯のことです。



講演会
シンポジウムの
開催



市民等に対する
防犯活動のPR



これからパトロール活動を
はじめようとする団体の支援 など



地域における 自主防犯の必要性



災害時の犯罪を防ぐためにはパトロールが効果的です。しかし警察は、被災者救助活動が優先となり、十分なパトロールを行ってくれるとは限りません。そこで求められるのが**地域住民によるパトロール**です。



近隣の方々と地区を回り、すれ違う人に声をかけましょう。すると窃盗犯は「この地域は人目が多くてやっかいだ」と思い、逃げていきます。このように、**自分たちのまちは自分たちで守っていかなければならないのです。**



でも、いざ災害時に「パトロールをしよう」と思っても、「どうやってするの?」「どこを回るの?」など、分からないことがいっぱい…。日々の防



犯パトロールなどの活動は、災害時にも大いに役立ちます。犯罪や火災を防ぐだけでなく、地域のことや、そこに住む人たちを知っておくことができるからです。

防犯活動を してみませんか？



誰でもいつでも防犯パトロールなどが行えるよう、日頃から活動に参加しましょう。防犯活動とは、地域を犯罪から守るため、住民が自主的に取り組む活動のことです。住民一人ひとりが行動することで、多くの犯罪が抑止できます。



地域にはどんな家があるのか

地域にはどんな人が住んでいるのか

地域にはどんな危険な個所があるのか など…

これらを知っておけば、災害時のパトロールに

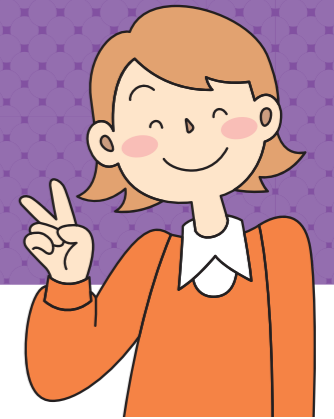
役立ちます。また、普段から地域との結びつきを強めておくと、災害時にもすぐ活動できます。

市内にはたくさんの防犯活動団体があり、日々、パトロール活動や、啓発活動を行っています。防犯活動のポイントは「無理をせず・できることから」。**一度参加してみませんか！**

また、タスキをかけながらランニングをしたり、犬の散歩をしながらパトロールをするなど、もっと気軽に始められるものもあります。



個人の防犯意識を 高めよう



災害時だけでなく、普段から犯罪の被害に遭わないよう、それぞれが意識しておく必要があります。

侵入窃盗



- 鍵を二重ロックのものにする
 - 窓に防犯フィルムを貼る
 - 就寝時に窓を開けっ放しにしない
- (災害時)
- 窓や玄関の戸締りを確実に行う
 - 貴重品を外から見えるところに置いておかない

※災害時は避難が最優先ですが、避難することが事前に分かっている場合には、早めに行動するよう心がけましょう

車上狙い

- 貴重品を外から見えるところに置いておかない
- 照明があり明るく人通りの多い駐車場に停める
- 短時間の駐車でも必ずドアロックをする
- 市販の防犯グッズを活用する
- ダッシュボードなど何か入っていると
思われそうな場所を開けておく
- 窓を完全に閉める



自動車盗

- 照明があり明るく人通りの多い駐車場に停める
- 短時間の駐車でも必ずドアロックをする
- 市販の防犯グッズを活用する
- 窓を完全に閉める



自転車盗

オートバイ盗

- 照明があり明るく人通りの多い駐輪場に停める
- 二重ロックをする
- 頑丈で動かないものにくくりつける

